【現状】(平成20年5月現在)

○クラブ数 17,583か所(全国の小学校区約22,000校のおよそ8割程度)

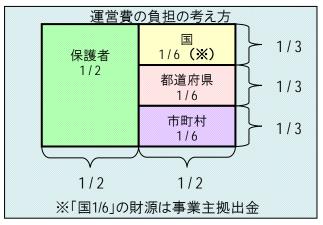
⇒平成19年度に「放課後子どもプラン」を創設し、原則としてすべての小学校区での実施をめざす

- ○登録児童数 794,922人(全国の小学校1~3年生約353万人の2割程度)
- ○利用できなかった児童数(待機児童数) 13,096人〔利用できなかった児童がいるクラブ数 2,289か所〕

【事業に対する国の助成[児童手当勘定(特別会計)から事業実施市町村への補助]】

○平成20年度予算額 186.9億円(28.4億円増)

- ○運営費
 - ・概ね1/2を保護者負担で賄うことを想定。
 - ・残りの1/2分について、児童数が10人以上で、 原則、長期休暇(8時間以上開所)を含む年間250日以上開設 するクラブに補助。
 - ・児童数36~70人の場合、基準額:240.8万円
 - ※ 6時間以上開所しているクラブが、18時以降開所延長する場合に長時間開所に係る加算あり
- ○整備費
 - ・新たに施設を創設する場合(基準額:1,250万円)のほか、学校の余裕教室等を改修する場合 (基準額:700万円)、備品購入のみの場合(基準額:100万円)も助成
- ※運営費又は整備費(創設費を除く)は、国、都道府県、市町村が3分の1ずつ、整備費(創設費)は、国、都道府県、市町村又は 設置者(社会福祉法人等)が3分の1ずつ負担



放課後児童クラブ数及び登録児童数等の推移

○ 平成20年では、クラブ数は17,583か所、登録児童数は79万4,922人となっており、平成10年と比較すると、クラブ数は約8,000か所、児童数は約45万人の増となっている。また、クラブを利用できなかった児童数(待機児童数)は対前年933人減の1万3,096人となった。

